



①公社作業道起点 (国有林林専道と公社作業道の連結)



②民有林林専道起点 (国有林林専道と民有林林専道の連結)



③公社作業道起点 (民有林林専道と公社作業道の連結)



④使用予定土場 (甲賀市信楽町多羅尾)



【平成29年度予定事業量】

伐採面積10.5ha 森林作業道2,780m 搬出材積862m³

【協定締結までの経緯】

滋賀県内の森林は、小規模分散的で、森林共同施業団地の設定が困難

- ◆ 国有林との連携による森林整備の推進
- ◆ 個別事案毎の利用許可事務等の簡素化
- ◆ 路網の共同利用等による計画的な施業

H29.3.29 滋賀森林づくり推進協定締結

【公社事業地における協定による利点】

既設道を利用した効率的な路網配置による作業の低コスト化

林内運搬距離の短縮による作業期間の縮減

トラックへの積み込み等を行う土場の確保

【民国連携による当該地域の利点】

国有林の林業専用道を基幹道として、民有林の林業専用道等の開設・間伐が進み、さらには隣接する公社事業地の伐採も可能となった。

国有林、民有林の枠を超えた、地域における効率的な森林整備の推進